

中野区教育委員会会議録 平成23年第21回定例会

○開会日 平成23年7月15日（金）

○場 所 中野区教育委員会室

○開 会 午前 10時01分

○閉 会 午前 11時44分

○出席委員（5名）

中野区教育委員会委員長	山 田 正 興
中野区教育委員会委員長職務代理	高 木 明 郎
中野区教育委員会委員	大 島 やよい
中野区教育委員会委員	飛鳥馬 健 次
中野区教育委員会教育長	田 辺 裕 子

○出席した事務局職員（9名）

教育委員会事務局次長	村 木 誠
副参事（子ども教育経営担当）	白 土 純
副参事（学校再編担当）	吉 村 恒 治
副参事（学校教育担当）	宇田川 直 子
指導室長	喜 名 朝 博
副参事（知的資産担当）・中央図書館長	天 野 秀 幸
副参事（学校・地域連携担当）	荒 井 弘 巳
副参事（特別支援教育等連携担当）	伊 藤 政 子
副参事（就学前教育連携担当）	海老沢 憲 一 （欠席）
副参事（子ども教育施設担当）	中 井 豊

○担当書記

子ども教育経営分野	落 合 麻理子
子ども教育経営分野	仲 谷 陽 兵

○会議録署名委員

委員長

山 田 正 興

委 員

飛鳥馬 健 次

○傍聴者数 5 人

○議事日程

〔報告事項〕

（１）委員長、委員、教育長報告事項

- ・ 7 / 8 中野本郷小学校訪問と小学校長との意見交換会について
- ・ 7 / 9 学校公開（江原小学校・新井小学校・西中野小学校・鷺宮小学校）について
- ・ 7 / 1 3 日本学校保健会について
- ・ 7 / 1 4 中野区国際交流協会夕涼み会について

（２）事務局報告事項

- ①区立小・中学校卒業生進路状況（学校教育担当）

中野区 教育委員会
第 2 1 回定例会
(平成 2 3 年 7 月 1 5 日)

午前 10 時 01 分開会

山田委員長

皆さん、おはようございます。

ただいまから、教育委員会第21回定例会を開会いたします。

本日は、就学前教育連携担当の海老沢副参事が、災害復興支援業務のため被災地に派遣されており、欠席しております。

本日の会議録署名委員は、飛鳥馬委員にお願いいたします。

本日の議事日程は、お手元に配付の議事日程表のとおりです。

<報告事項>

山田委員長

初めに報告事項です。

<委員長、委員、教育長報告事項>

山田委員長

まず、委員長、委員、教育長報告を行います。

私のほうから、前回、7月1日の第19回定例会以降の、主な委員の活動について一括して報告いたします。

7月8日金曜日、第20回定例会として「中野本郷小学校訪問と小学校長との意見交換会」がありまして、委員全員で行ってまいりました。

そのほかに補足がありましたら、お願いいたします。

私のほうから報告をさせていただきます。

中野本郷小学校訪問ですけれども、芝生がありますが、児童たちがそこで元気に遊んでいたりと、体育で使ったり、よく活用されているようです。授業の方は、2年生がプール授業をやっていて、この時期、保護者の方でいろいろご心配になる方はいらっしゃるかもしれませんが、子どもたちは元気に泳いでいました。今回、給食は、私は1年生の教室と一緒に食べましたが、終わり間近になって、給食を全部ひっくり返してしまった子がいました。結構大変なことになっていたのですけれども、担任の先生が、同じ班の人に「皆一緒に片付けてあげましょう」と言って声をかけたら、1人は雑巾を洗いに行って、こぼれた牛乳を拭いたり、別の子は、袋をもって、床に散らばってしまった給食を入れたり、1年生のこの時期にしては、よくみんなで協力する姿勢が育っているなと思いました。

午後の校長先生方との意見交換会では、校外学習を中心に体験学習について話しました

が、今年は震災の影響等で岩井臨海学園や常葉が中止になったということがありまして、軽井沢だけになり、どう幅広く体験学習を展開していくかが話題になりました。

あと、本郷小は、広い自然園があり、キウイフルーツがたくさんなっているなど、素晴らしい環境だと思いました。

そのほかの報告をさせていただきます。

私は、7月13日に日本学校保健会がありまして、出席をいたしました。色覚検診がなくなったのはなぜかということがテーマでして、いわゆる色弱ということでは、つけない職種がいろいろあるのですが、パイロットとか、海洋関係の職業は、色弱ではなれません。検査がなくなって、成長して、いざその職業を選ぼうとしたときに、自分が色弱だとわかって、その職業につけないとわかったときのショックというのがありますので、これから、その発見をどうしていくかということが話しあわれました。あと、震災を受けての学校の対応ということで、職員の安全や、校外活動での児童・生徒の安全確保をどうするかということが話し合われました。また、学校と避難所とのかかわりというのも、これから考えていかなくはいけないということで、話に出ました。

私からは以上です。

高木委員、お願いいたします。

高木委員

7月9日ですが、江原小と新井小の学校公開を見てきました。

江原小学校は、芝生のメンテナンスがいいですね。子どもたちが走り回れば、一部ははがれてしまってもしかたないと思うのですが、なかなかいい状態を保っていて、すごいなと思いました。わかば学級は、少人数で、丁寧に指導されていました。

新井小学校ではセーフティ教室をやっていました。1、2、3年生は野方警察の方がきてやっていて、5、6年生がライオンズクラブの方が見えて薬物防止をやっていました。薬物防止をやるには早いかなとも思いましたが、実際に薬物とのかかわりの心配の出てくる中学生になってからより、早くても5、6年生のうちからしておく、素直に聞いてくれてかえっていいかなと思いました。また、こだま学級では七中のD組との交流もしていて、その時に作った七夕の短冊が掲示板に貼ってありまして、うちの子が七中なので探したところ、恐竜の学者になりたいと書いてありました。ほかには、芸能人の、誰々になりたいという短冊もありましたが、「〇〇みたいになりたい」でなく「〇〇になりたい」は無理かなと思いました。

どちらの学校でも気になったのが、学校公開で授業中に若い保護者の方の私語が多いということです。壁にも「授業中の私語はご遠慮ください」とも書いてありまして、うちの大学の生徒にも、よく書いてあることがルール、書いてないことを守るのがマナーとよく言っています。最近どこの学校公開でもそうなのですが、私語が多くて、子どもたちの授業に差し支えることがあるのは、傾向としてどうなのかなと思います。昔は、授業参観というと、保護者も和服を着てくる方もいたりして、皆緊張して学校に来るということがありましたが。

7月14日は、なかのゼロで、国際交流協会の夕涼み会がありまして、私ども国際短大の学生が参加するので一緒に行ってまいりました。外国人の方にゆかたを着せたり、盆踊りなどもありまして、楽しんで、喜んでもらえたようです。

私からは以上です。

山田委員長

飛鳥馬委員、お願いいたします。

飛鳥馬委員

私からは、7月8日の本郷小訪問の時の暑さについて、話をさせていただきたいと思います。あの日は、寒暖計を見たら32度くらいあったのですが、30度前後になったら冷房を使っていいことになっているのに、使っていないクラスがありました。校長先生にお聞きしたら、担任の先生のご判断ということもあるようで、一律にはいかないようです。実際に、南向きの教室とか、窓を開ければ風がぬける教室とか、いろいろな条件があって、教室のどこで計るかにもよるので、場所ごとで一律にできないのかなと思いました。暑い日も校庭で遊ぶ子もいるし、体育もやっているんで、どう判断するのかということが難しいかもしれません。体調にじゅうぶん気をつけてみてもらいたいと思います。

私からは、以上です。

山田委員長

では、大島委員、お願いいたします。

大島委員

私も本郷小に行ったときの話ですけれども、冷房は、たしか1、2年生がつけていなかったように記憶しています。結構暑くて、クラスには汗をかいて、赤い顔をしてる子もいたので、つけてもいい状況だったのではないかなと思うのですが、判断が難しいのでしょうか。一律には言えないというのはわかるのですが、少し気になりました。

あと、グリーンガーデンは、とてもすばらしくて、いろいろあるのですが、孟宗竹の竹林などもあって、貴重だと思いました。

私からは以上です。

山田委員長

では、教育長、お願いいたします。

教育長

5月から学校公開が始まりましたが、まだ参観に行っていなかったもので、7月9日西中野小学校と鷺宮小学校に行ってまいりました。

西中野小は子どもまつりをやっていました。心臓病でカナダで移植手術を受けたお子さんが西中野小なのですが、5月から登校していて、お母さんが付き添いをしてということだったのですが、最近では、毎日フルタイムで学校にいて、付き添いもなく1人で登校しているということで、とても元気にやっていました。何回か会う機会があつて顔見知りなので、もっと早く、私が係の時に見に来てくれればよかったのに、と言われてしまいましたけれども。皆さんにもいろいろご協力いただきましたので、ご報告しておきます。

鷺宮小学校は、音読集会ということで、昔からいろいろな形で取り組んでいますが、白鷺音読の会の方が、日ごろからボランティアで協力していろいろやってくださっていました。これからも続けていきたいとおっしゃっていただいて、非常にありがたいなと思いました。

以上です。

山田委員長

各委員からの報告につきまして、追加の発言、ご質問などございましたらお願いいたします。

大島委員

山田委員長のお話しで、色弱の検査が今ないというお話なのですが、学校での対応というのはどうなっているのでしょうか。

おわかりでしたら教えていただきたいのですが。

山田委員長

昔やっていたのは、色覚の検査ということだったのですが、色覚検査がなくなっても、一般的には緑と赤が弱いということが言われていますので、学校では、緑の黒板に赤い字で書かない、白と黄色のチョークを使うといったようなことに気をつけられています。

ただ、大学では色覚の検査をするところがあるようで、その時点で検査をして初めてわかった時に、いろいろ進路の問題がでてきます。

検査を医師でない人がやっていたということもあり、いろいろ差別とかにつながるということで、人権問題の関係でなくなったと聞いていますが、スクリーニングをして専門医につなげるという意味では必要だったと思います。

飛鳥馬委員、大島委員のお話の件ですが、この前私が休日当番医をやったときに、区内の小学生をお母さんが連れていらしたのですが、熱中症だったのか、点滴をしたら熱も下がって帰っていきました。節電し過ぎると子どもが熱中症になるので、学校でも十分注意が必要だと思います。

教育長

その辺につきましては、最近学校長あてにも通知を出していますので、事務局から報告させていただきます。

指導室長

このほど、東京都教育委員会の方から通知がありまして、学校にも通知したところです。35度以上の場合は、外での活動は禁止するというものです。また、校長会等でも節電ということで熱中症にならないように、冷房の温度設定に注意をすることと、こまめな水分補給を心掛けるようにといったような内容を改めて伝えております。

山田委員長

学校のほうで、熱中症での保健室での収容は増えていませんか。

指導室長

特にそういうことは聞いてございません。

山田委員長

そうですか。

ほかにご質問等なければ、事務局からの報告に移ります。

<事務局報告事項>

山田委員長

それでは、報告事項の一番目、「区立小・中学校卒業生進路状況」の報告をお願いします。
の報告をお願いいたします。

副参事（学校教育担当）

それでは、「区立小・中学校卒業生進路状況」について、ご報告させていただきます。

お手元の資料をご覧ください。平成２２年度の区立小・中学校の進路状況をご報告いたします。これは、５月１日現在の「学校基本調査」などの資料からまとめたものです。

まず、１番の小学校卒業者進路状況でございます。一番下の欄、平成２２年度をご覧ください。卒業者数は１５７４人です。このうち、都内の都立・区立中学校に入学したお子さんが１１８９人、７５．５％、都内の国立中学校に進んだ方は１５人、１．０％です。都内の私立中学校に進んだお子さんは３４４人で、２１．９％です。都外・その他の方が２６人となっています。都外・その他の方には、海外転出者も含んでいます。前年と比較しまして、大きな変化とはいえませんが、私立の中学校に進んだお子さんの率が減っている傾向がみられます。

次に２番の中学校卒業者の進路状況です。こちらも、一番下の欄、平成２２年度をご覧ください。卒業者数は１１５７人です。このうち、高等学校への進学者は１１３８人、９８．４％、専修学校、各種学校等への入学者は４人、就職者１人、在家庭者等１４人となっております。在家庭者等１４人のうち５人は海外転出者となっております。前年度等との比較で、大きな変化はみられません。

資料のさらに下の表、「上記『進学者』の進学区分内訳」をご覧ください。これは、上の「中学校卒業者進路状況」のうち「進学者」の内訳となっています。一番下の平成２２年度の欄をご覧くださいますと、都内の公立高等学校に進学した生徒さんは６０８人、５３．４％、国立に進学した方は５人、０．４％、私立の高等学校に進学した方は４９３人、４３．３％となっています。このほか、都外の高等学校に進学した方が３２人、２．８％です。前年度との比較で、大きな変化はみられません、公立の高等学校への進学者の割合が減少し、私立の高等学校への進学者の割合が増えている傾向がございます。

また、課程等区分別でみますと、合計で全日制の高等学校への進学者が１０６０人、定時制が４９人、通信制が１１人、高等専門学校が２人、特別支援学校への進学者が１６人となっております。特別支援学校への進学者が前年に比べて減少しておりますが、これは卒業者数の差によるもので、区立の特別支援学級の卒業者については、平成２２年度は１６人となっておりますが、全員が特別支援学校に進学となっております。課程等区分別については、前年度との比較で大きな差はございません。私からの報告は、以上です。

山田委員長

では、質問等ありましたら、お願いいたします。

飛鳥馬委員

最近、マスコミでは、景気が悪いと私立への進学が減るとか、そういった報道が盛んにされますが、そういう傾向は見られますか。

指導室長

高校の無償化がございますので、都立高校は学費が原則無料になりますし、私立の場合はその分の学費が減額されます。どちらかといいますと、私立にも進学しやすくなったということがいえます。

高木委員

特別支援学校への進学者16人の進学先の内訳を教えてくださいませんか。

学校教育担当

都立中野特別支援学校が7人、都立永福学園が9人です。

山田委員長

永福学園は、できたばかりのころに、我々も視察に行きましたが、非常に職業訓練教育などが優れていると思いました。廊下も長くて、施設が広い印象があります。

区の方で送迎とかされているのでしょうか。

学校教育担当

区では送迎はしておりません。永福学園が行っています。

山田委員長

最近、都立一貫校が次々に作られていますが、一貫校への進学割合などは把握していますか。

学校教育担当

申し訳ございません。手元にある資料では、そこまではわかりません。

高木委員

中学校に入ると、1年から進路の話が出てまいります。うちの子も、今年中学に入っただけで進路の話が出て、中学に入ったばかりなのにもう、という感じなのですが。特別支援の生徒は、選択肢が少なく、永福学園か中野特別支援学校かということになってきます。今度、練馬にも東京都が特別支援学校を開設するそうで、早稲田通りより北側の生徒は、そちらの方へ行くようにという話があります。ただ、中学校1年から、中野特別支援学校か永福学園かということで進路を考えてきたのに、急に3年生になって、練馬に特別支援学校ができたからそちらへ行ってくれと言われても、という感じで、保護者の間では、不満の声も出ています。保護者にとってみれば、区も東京都も同じ行政と言うことで、行

政全体への不満になっていますので、その辺りを、うまく円滑に行くように、対応していただけたらと思います。

山田委員長

ほかにございますか。

事務局から、そのほかに報告事項はございますか。

子ども教育経営担当

ありません。

山田委員長

以上をもちまして、本日の日程を終了いたしました。

ここで、傍聴の皆さんに今後の教育委員会の開会の予定についてお知らせをいたします。

教科書採択に集中して取り組むため、来週7月22日金曜日と、7月29日金曜日の定例会は休会します。つづきまして、8月の予定ですが、8月5日金曜日は、いつもどおり、教育委員会の会議を開会する予定です。8月12日金曜日と8月19日金曜日は休会します。8月26日金曜日は、いつもどおり、教育委員会の会議を開会する予定です。

したがって、8月の教育委員会の会議は、5日と26日のあわせて2回です。

なお、教科書採択の協議がととのい次第、教育委員会で採択の議決を行います。中野区立学校教科用図書の採択に関する規則に基づき、採択の議決を行う日のみ、公開とすることになっています。ただし、会議の運営を円滑に行うため、当日は、傍聴者への議案等の配布は行わないこととしますので、ご了承ください。

これをもちまして、教育委員会第21回定例会を閉じます。

午前10時44分閉会